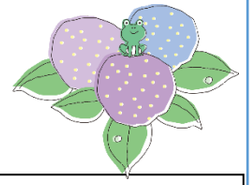
令和４年度　　古河市立三和中学校



Read 図書だより　６月号

６月に入り、これから雨の日が続きますね。紫陽花があちこちで色づき、梅雨ならではの光景が目を楽しませてくれます。なかなか外で活動するのも難しくなるこの季節、雨音を聞きながら部屋で読書時間を過ごしてみてはいかがでしょう。

６月生まれの作家は、有名な**川端康成、太宰治、有川浩、山田悠介**などがいます。図書館にもこの作家の本がたくさんありますので、探してみて読んでみるのもおススメです　(*^^)v

読書感想分全国コンクール　課題図書　決定！

・セカイを科学せよ！　　安田　夏菜　作

教室のあちこちから上がる悲鳴！！！ミハイルと葉奈、そして科学部の面々は、生物班の活動存続をかけ、学校に「科学的な取り組み」の成果を示さなければならないことになってしまった。ミックスルーツの中学生が繰り広げる、とってもバイオロジカルな日々をご覧ください！

・海を見た日　　Ｍ・Ｇ・ヘネシー　作

わたしの場合、二歳の時に母が亡くなった。だれにきいても、母以外にわたしに身よりはないという。だからわたしは、ヴィクとはちがって、いずれだれかがむかえに来てくれるなどと考えたことはない。まだずっと幼いころには、『小さな孤児アニー』か何かみたいに、だれかの養子になることを夢見てたけど、六歳を過ぎてしまえば、その可能性は阿まずなくなる。だからわたしは、自分で作戦を練った。だれも助けてくれなから、自分で自分を助けるしかない。

・江戸のジャーナリスト　葛飾北斎　　千野　境子　作

江戸の浮世絵師、葛飾北斎が九十歳で世を去ってから、すでに百七十年以上が経ちます。もう、歴史の中にしずかにおさっまていても不思議ではありません。ところが北斎は、今も「神出鬼没」といいたいほどの活躍ぶりです。

みんなにすすめたい　一冊の本推進事業とは？



たくさんの本を読んで、自分のことを見つめなおしたり、新しい発見をしたりしてほしいということで、たくさんの本を読んだ人に賞状を贈る県での取り組みです。

１年間で　　３０冊　・・・・教育長賞
３年間で　１５０冊　・・・・県知事賞　　となります。

中学校の３年間で自分のお気に入りの本を見つけながら、たくさんの本を読んでほしいと思います。



目指せ！　教育長賞！

☂　図書館からのお願い　☂

本は雨がとても苦手です。雨や水分に濡れるとボロボロになって傷んでしまいます　(>_<)

そうならないためにも、雨の日は家に持ち帰らない、またはビニール袋に入れたり、カバーをかけたりするなどして、大切な本を守りましょう。

○　燦SUN館(三和図書館)より寄贈本のお知らせ　○

先日、燦ＳＵＮ館より３９冊の本をいただきました。
学年文庫や学級文庫として、これから役立たせてもらいたいです。

- まんが世界なぞのなぞシリーズ
- まんが世界ふしぎ物語シリーズ
- 地球の環境問題シリーズ　　他、多数あり